

# STORY

心に失調をきたし、妻とふたりで故郷函館へ戻ってきた和雄。病院の精神科を訪れた彼は、医師に勧められるまま、治療のため街を走り始める。雨の日も、真夏の日も、ひたすら同じ道を走り、記録をつける。そのくりかえしのなかで、和雄の心はやがて平穏を見出していく。そんななか、彼は路上で出会った若者たちとふしぎな交流を持ち始めるがー。

監督 斎藤 久志

脚本 加瀬 仁美

企画・製作・プロデュース

菅原 和博 (函館シネマアイリス)

出演 東出 昌大

奈緒

大東 駿介

K a y a

林 裕太

三根 有葵

利重 剛

クノ 真季子

室井 滋



原作 佐藤泰志

本作『草の響き』は、『きみの鳥はうたえる』(河出文庫刊)所収。『海炭市叙景(2010)』『そのみで光輝く(2014)』『オーバー・フェンス(2016)』『きみの鳥はうたえる(2018)』に続く映画化5作目となります。

1996年、映画を愛する多くの市民の支援と協力により設立した『函館市民映画館シネマアイリス』は、今年の5月で25周年を迎えました。

2010年に函館出身の作家佐藤泰志原作による『海炭市叙景』を市民と共に映画化。以後佐藤文学4作品を映画化してきました。昨年は佐藤泰志さんの没後30年でもありました。その年に5度目となる佐藤泰志さんの原作『草の響き』を映画化しました。

コロナ禍に撮影された映画の中にはかけがえのない瞬間が映っています。その時間を皆さんと共有できればこれに勝る幸せはありません。 企画・制作・プロデュース 菅原和博

偶然だが僕は、佐藤泰志が亡くなったとされる場所からさほど遠くない所に、妻と子と4匹の猫と1匹の犬と暮らしている。そして西武線に乗って佐藤泰志の小説『移動動物園』の舞台となった恋ヶ窪の駅を通過して都心に向かう。

もし、佐藤泰志が『小説』と言う人生を全うしたと仮定するならば、おそらく僕は今、『映画』と言う人生の途中にいるんだと思う。人生とは時間。それぞれの時間の重なり合った先に一つの映画が生まれました。そこに観る人の時間が重なれば幸いです。 監督 斎藤久志

はこだてフィルムコミッション事務局

〒040-8666 北海道函館市東雲町4番13号

(事務局:函館市観光部観光振興課)

www.hakodate-fc.com

Tel 0138-21-3326



函館 × 佐藤泰志の小説——五度目の映画化

函館シネマアイリス開館25周年記念作品

10月8日(金)より全国公開

10月1日(金)より函館シネマアイリスにて先行上映

© 2021 HAKODATE CINEMA IRIS

函館ロケ地マップ





## 1 緑の島

ひたすら同じ道を走り続ける和雄は、その繰り返しの中、ここで彰と弘斗、恵美の3人の若者と出会います。函館港のしゅんせつ時の土砂で造られた人口島で、函館湾内を見渡すことができるスポットです。

開放時間：9:00～20:00  
(10～3月は17:00まで)



## 2 外国人墓地付近の道

## 2 外国人墓地付近の道

彰がスケボーに乗って岬に向かう途中、地面を蹴って進む海の見える一本の道はこちらで撮影されました。魚見坂を登り、外国人墓地から旧函館検疫所台町措置場(ティーショップタ日)に通じる道路で、眼下には海が広がり、特に夕日が沈む景色は絶景として知られています。



## 3 函館山ロープウェイ

和雄の故郷である函館にやって来た純子は、ここで案内スタッフとして働きます。函館山ロープウェイは定員125名、山頂駅まで約3分で到着し、世界一とも称される函館夜景が楽しめます。

所在地：函館市函館市元町1番7号  
営業時間  
【4月25日～10月15日】  
10:00～22:00(上り最終21:50)  
【10月16日～4月24日】  
10:00～21:00(上り最終20:50)

## 5 函館市文学館

原作者佐藤泰志の直筆原稿などが常設展示されています。詳しくお知りになりたい方は、ぜひお立ち寄りください。

所在地：函館市末広町2番5号  
開館時間  
【4月～10月】午前9時～午後7時  
【11月～3月】午前9時～午後5時

## 3 函館山ロープウェイ

## 4 ともえ大橋

函館のベイエリアに沿って走る臨港道路の一部として架かる大橋で、歩行者も通行可能です。橋の上からは函館山、青函連絡船記念館摩周丸、緑の島など函館港が一望できるビュースポットです。



## 6 立待岬(たちまちみさき)

彰は同級生から、ここの大岩から飛び込むよう挑発されます。立待岬は津軽海峡に面し、周りを海で囲まれた断崖絶壁の景色を楽しめる岬です。近くに与謝野寛・晶子の歌碑や石川啄木一族の墓などがあります。

## 7 函館市民プール

泳げない彰が練習のためにここを訪れ、弘斗と出会い、泳ぎを覚えてもらう代わりにスケボーを教えることになります。このほか、施設の一部で病院の娯楽室や面会室のシーンが撮影されました。

所在地：函館市千代台町2番25号  
開館時間：10:00～21:00  
※許可なく館内での撮影禁止



## 8 シネマアイリス

市民映画館として誕生したシネマアイリスは、開館25周年を迎えました。佐藤泰志作品の映画の企画・制作・プロデュースを行っており、本作が5作品目となります。

所在地：函館市本町2番211号



## 9 根崎公園(ねさきこうえん)

和雄は土手を黙々と走り続けます。根崎公園はラグビー場や野球場のほか、アーチェリー場や少年運動広場、ドッグランも設置されている運動公園です。海が見えるなど見晴らしも良く、時折すぐ上空を飛行機が離発着します。



## 恵山病院(えさんびょういん)

心に失調をきたした和雄が故郷に帰って訪れた病院として撮影されました。近くには道の駅「なとわ・えさん」や恵山海浜公園キャンプ場があり、眼下には津軽海峡が広がっています。